

七尾中学校区小中一貫教育だより

七尾中学校区小中一貫教育推進協議会

廿日市市立七尾中学校
平良小学校
原小学校
金剛寺小学校
平成28年7月19日

本協議会は、小中学校の義務教育9年間で、子供たちが自立的に生きる基礎を培うという視点で、小中学校の教職員が、共通のテーマで指導方法を研究したり、生徒指導の方針を定めたり、児童・生徒の交流を図る行事を実施したりしています。

また、本年度は、これまで以上に教員が他校の研修に参加し、各小中学校の授業改善を図っています。さらには、各小学校の教務主任、研究主任、生徒指導主事等を中心に定期的に中学校を訪れ、生徒の学習の様子を参観し、学習規律や授業の方法等を話し合っています。夏季休業中には、小中合同研修として、「ライフスキル教育プログラム」を2日間通して研修し、児童生徒に生きる力を付けるためのスキルを学ぶ予定です。

1学期に行われた研修の様子についてお知らせします。



4月27日(水)七尾中学校にて広島教育実践研究所 山本 名嘉子先生より「話し合う力を育てるために」一全教育活動をとおして一と題して御講話をいただきました。

話し合う力を育てる意義、話し合う力を育てる場作りなど、本年度の研究の方向性をご示唆いただきました。

5月16日(月)七尾中学校にて 迫 有香教諭による社会科授業「世界各地の人々の生活と環境—社会のグローバル化って何だろう—」を参観しました。

生徒が、授業に惹き付けられ意欲的に学習していたことが印象に残りました。

授業後に、小中学校の教師で主体的な学びを具現化するために、互いの日々の実践を振り返り協議を行いました。

最後に、武庫川女子大学 准教授 神原 一之 先生から御指導・御助言をいただきました。

た。主体的な学びは、教師が一步引いて、生徒が自分の判断で学習を進めることが必要になることや【話し合う力=動機×期待×価値】によって決まりどれかがゼロになると話し合う力は高まらないこととお話いただきました。

6月23日(木)臨時休業のために研究授業はできませんでしたが、教師が児童役となって模擬授業を行いました。第4学年 二宮 裕美教諭による算数科「垂直・平行と四角形」の授業でした。児童の興味を惹くクイズ作りを授業に取り入れ学習意欲の沸く授業でした。児童役の先生方も子供になりきって発表をしていました。



できるだけ短くし、授業の後半で確かめのため評価を行うことや授業で学んだことをへつなげ学習意欲を持続させていくこといただきました。

このように1学期には、教職員が授



て交
こと
した。
くの

問題をし
家庭学習
をご示唆
業を通し
流を図る
ができた
また、多
著名な先
生方の御講話を拝聴する機会もあり、研修が深まりました。

2学期は、金剛寺小学校、原小学校の研修会に参加する予定です。また、2月9日には、七尾中学校区研究会を開催します。

